

住民の視点で進める地域ケア会議の模索 ～多職種間での地域課題の共有～（南木曾町）

- 地域包括支援センターを中心に、医療機関、居宅サービス事業者、施設サービス事業者が実践活動から得た住民の視点から、地域の高齢者見守り体制や買い物支援策を模索し、地域ケア会議のあり方を共有した。

連絡、状況報告に終始するケア会議からの脱却を図る

住民と関わる中で聞いた、高齢者が生活するうえでの町の課題をみんなで出し合う

多職種がそれぞれの視点から、解決策を出し合う

既存のサービスにあてはめず、どんな生活を望んでいるかを焦点化

あらためて
具体的な事例を
基に、ケア会議
を開催

ケア会議の目的を関係者が共有して
互助と見守りの地域づくりにつながるケア会議を模索

